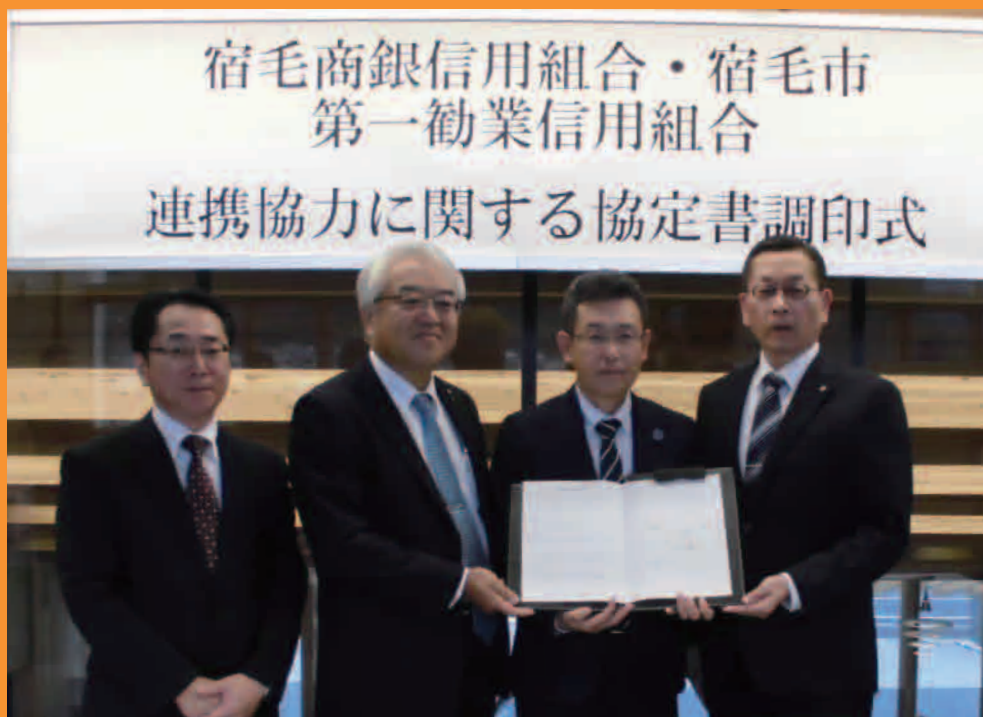


地域のかけは誌

地方と東京を結ぶ皆さまのふれ愛情報誌

No.22 Jan. 2018



写真右から

宿毛商銀信用組合
井上 龍也 理事長

宿毛市
岩本 昌彦 副市長

第一勧業信用組合
新田 信行 理事長

(立会人)
全国信用協同組合連合会
広島支店
飯國 健一 支店長

＜宿毛商銀信用組合・宿毛市・第一勧業信用組合＞

平成29年10月27日(金)宿毛商銀信用組合・宿毛市・第一勧業信用組合は
「連携協力に関する協定書」に調印しました。

《協定の目的》

相互扶助の精神に基づき、宿毛商銀信用組合・宿毛市・第一勧業信用組合が相互に連携、協力し、地域社会の発展や組合員の幸せに一段と貢献いたします。

《実施事例》

- 第一勧業信用組合本部の2階を地方連携オフィスとして使用、かつ商談スペースとして活用も可能です。まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進・ビジネスマッチングの為の拠点として活用します。
- 地方のイベント・お祭りのご案内を第一勧業信用組合本部2階地方連携スペースと26営業店に掲示中です。
- 首都圏へ進学した学生への地元企業PRの場として活用します。就職活動における、関東と地方を行き来する手間や費用を少しでも省けるような場所として提供します。

宿毛商銀信用組合 地域紹介

日本初CLT木材工法の金融機関

「宿毛商銀信用組合」は地元の宿毛市をはじめ「幡多圏域」に根ざした地域密着型の金融機関です。昭和28年4月に、「小筑紫町信用組合」の名称で設立され、5年後の昭和33年5月に「宿毛商銀信用組合」に名称変更をいたしました。さらにその10年後には宿毛支店を開設し、小規模ではありますが着実に歩みを進めており、現在5千人の組合員の皆さまに支えられ、順調な経営を行っています。また、金融機関としては日本で初の試みとなる「CLT木材工法」を採用した新築店舗を建設し、平成29年9月に本支店合同店舗として新規移転オープンをはたしました。



【お問い合わせ】

宿毛商銀信用組合 本店・宿毛支店
0880-63-1166



▲吹き抜けにしたことで2階からの陽射しを店内へ注ぎます。



▲宿毛商銀信用組合本店・宿毛支店合同のCLT木材店舗

本店・宿毛支店の2店舗営業をしていた宿毛市で合同新店舗として、平成29年9月19日に新規移転オープンをいたしました。

本支店合同新店舗が9月19日に開店

柱空間が広がる店内は、吹き抜けになつており、2階の全面窓からの優しい光が店内を明るくします。
無柱のため圧迫感がなく、木のぬくもりを感じられ、ストレスなく待ち時間を過ごしていただくことができます。



▲木のぬくもりが感じられる店内の様子



▲深く張り出した軒下空間は来訪者を迎え入れるように歓迎いたします。



▲CLT床と鉄筋が一体となり構造体をなす“調弦梁構造”を採用。無柱空間を実現する大スパンを可能にしました。



▲大型駐車場も完備

CLT Cross Laminated Timber

ひき板(ラミナ)を繊維方向が直行するように積層接着した木質材料。

CLTは構造躯体として建物を支えると共に、断熱性、遮音性などの複合的な効果が期待できます。さらに、森林資源を有効活用した省CO₂型の建物を建てるのが可能であり、循環型社会の実現を可能にする材料として注目を浴びています。

宿毛市



冬の風物詩「だるま夕日」

●宿毛商銀信用組合本店・宿毛支店がある高知県宿毛市は四国の西南端に位置し、全国どこよりも早い桜の開花が示すように温暖な気候と、海・山・川の豊かな自然に囲まれた、とても暮らしやすいところです。豊後水道に面した宿毛湾は、魚のゆりかご、天然の養殖場、といわれるほど魚種の豊富な海で、ここで獲れる魚の味は絶品です。

●黒潮の恵を受けた豊かな海では、磯釣りやスキューバダイビングなどのマリンスポーツが盛んで、全国でも有数のスポットとなっております。この豊後水道に面した宿毛湾は11月から2月にかけては大変美しい冬の風物詩「だるま夕日」が見られる場所として有名なところでもあります。

幡多郡
大月町



高知のはしっこ「柏島」

●大月町柏島は高知県の最西端に浮かぶ周囲4kmの小さな島です。本島と2本の橋で結ばれ、目の前には沖ノ島や鶴来島が望めます。

●太平洋の黒潮と豊後水道がぶつかる周辺海域は、魚類が約数千種にも上る豊かな海で、スキューバダイビングや磯釣りのスポットとして全国から注目を集めています。夏場には海水浴やキャンプを楽しまうと大勢の人が島を訪れます。

●また平成15年公開の松竹映画「釣りバカ日誌14」のロケ地ともなりました。

最後の清流「四万十川」

●日本最後の清流「四万十川」の下流に位置する「土佐の小京都」と呼ばれる歴史を有する中村地域では、京都にならって大文字焼きも毎年催されます。

その四万十川河口で採捕されるシラスウナギが「四万十うなぎ」と呼ばれています。そして、そのシラスウナギを四万十川源流域で徹底した安全の下、豊富できれいな地下水を使って育てられた「安心・安全・おいしい」を追求した「四万十うなぎ」は絶品です。



大パノラマ「足摺岬」

●足摺宇和海国立公園に指定されている足摺岬は四国最南端の岬です。展望台からの視界は270度！行き交う巨大な船や、彼方にのぞむ水平線がアーチ状に見え、地球が丸いことを実感します。

●土佐清水市で水揚げされたゴマサバを「清水さば」といいます。「一般的にサバ」という刺身には適さないと言われていますが、「清水さば」は立縄漁という独特の漁法で二匹ずつ釣り上げ、生け簀に入れて港まで持ち帰りますので、とても新鮮で土佐清水地区では刺身で食べるのが一般的です。しっかりとした歯ごたえとうまみ十分の刺身やたたきで食べるのがおすすめです。



四万十市

土佐清水市

お客様 逸品紹介

宿毛市の柑橘類 宿毛小夏



さわやかな甘みの果肉、たっぷりの果汁、独自の食感のやわらかな甘皮。この3つを同時においしく食べられるみかんが“小夏”です。旬は春から夏。小ぶりの黄色のみかんです。

初めての方がびっくりする
一番の特徴はクルクルと
回しながら外皮をむき、串
切りにして甘皮ごと食べる
ところ。



久保農園では、2種類の小夏をつくっています。遠方よりわざわざ取り寄せてくださる皆様に旬の小夏を長期間味わってほしいという気持ちから。3月末から8月頃までお召し上がりいただけます。

久保農園から

久保農園は高知県の西の端、宿毛(すくも)市にあります。温暖な気候、海からの潮風。柑橘類を育てる最高の環境。太平洋を望む広大な園地に、何千本と植えられた樹々。一本一本を丁寧に剪定、ひとつひとつを大切に袋掛け。箱に詰める時の商品チェックまで、全て手作業です。これも全て皆さんに美味しいみかんをお届けするため。何一つ妥協はしません。みかんをつくることに、絶対の自信があります。



インターネットでのご注文は下記サイトで承ります。

<http://www.kodawarihin.net/category/kubo/index.html>

お問い合わせ専用TEL/087-862-5310(こだわり品ねっと)

久保農園

所在地/〒788-0023 高知県宿毛市宇須々木1409番地

TEL/0880-65-8672 0880-65-7692

E-mail/kubonouen@shirt.ocn.ne.jp

株式会社 勇進



新鮮なブリを朝じめ!
その日のうちに加工～出荷いたします。

いち早くお客様にお届けできるよう、朝一番でブリを選別。一尾ずつ活きメシ、ご要望に合わせて加工いたします。



まろやかな
たまげな
や

株式会社 勇進

所在地/〒788-0028 高知県宿毛市新港1124番地9

TEL/0880-79-0300 FAX 0880-79-0301

Mail/yu-shin3131@mb.pikara.ne.jp

よさこい祭りの衣装から防災ベストまで 防災ベスト(ハコベスト)

身動きがとりやすい!
非常持ち出しの場合、片手がふさがったり移動時の身体の負担が大きくなります。

両手が自由に使えるので、子どもを連れて逃げることを想定すれば身動きが取りやすい防災ベストが一時非難には有効です。

持って逃げるより着て逃げることで重さを感じにくく体への負担も軽減でき、身動きをとりやすいという点において高齢の方や小さなお子さんにもお薦めです。



GOOD DESIGN
AWARD 2012

株式会社 マシュール

所在地/〒788-0012 高知県宿毛市高砂34-36

TEL/0880-65-8127 FAX/0880-65-8129

ホームページ/https://www.mashur.com/